

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
○指導力・授業力・組織力の向上により、魅力ある学校づくりを目指します。 <ul style="list-style-type: none">・対話による学び合いの姿勢を尊重し、協働しながら持続可能な社会を創造する力を育みます。・困難に立ち向かい、多様性を尊重し、思いやりのある姿勢を育み、いじめのない学校風土をつくります。・挨拶から始まるコミュニケーションを大切に、実生活や将来につながる生活態度を身に付けさせます。・教職員集団としての協働性を尊重し、日常の教育活動を推進します。・保護者や地域との連携を大切に、地域に貢献しようとする姿勢を育みます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 生徒会活動の「いじめ防止プロジェクト」の推進を継続し、生徒自身の当事者としての自覚を高め、いじめを許さない学校風土の確立に専心する。 ② 宿泊行事、体育祭や合唱コンクールなどの行事や道徳、日々の学習、部活動を通して、自己肯定感を育てるとともに相手の存在を大切にする心を育てる。
担当	特活指導部

2 生徒の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

落ち着きがあり、穏やかに生活している。規範意識もあり、道徳的価値を認めている生徒の割合も高いが、やや消極的であり行動に表せないことが多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】「道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育」（必須項目）

- ・道徳的価値について自ら考え、それをさらに深化させる授業を行うための教材研究を行う。
- ・学年ごとに、授業指導案による授業研究をすすめる。

【項目 人権教育】「子どもの人権を尊重した学校づくり」

- ・人権尊重の精神を基盤とする学校づくりを進めるために、授業を中心とした「学習活動づくり」、人権が尊重される「人間関係づくり」「環境づくり」を推進する。
- ・教職員全体の人権感覚、人権意識を向上させ、人権が尊重される授業や行事が実践されるために、校内研修の充実を図る。
- ・校内研修では、具体的な子どもの姿を手がかりにして、子どもの学校生活の状況のみではなく、子どもの置かれている環境や生活の背景についても認識を深めるような努力をする。